

平成 27 年 2 月 27 日

## サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 沖縄県立球陽高等学校 喜舎場牧子
2. 講師氏名: Dhermendra Kumar Tiwari 博士
3. 同行者氏名: 永井健治先生(大阪大学産業科学研究所)
4. 実施日時: 平成 27 年 2 月 20 日 (金) 14:25 ~ 15:55
5. 参加生徒: 1 年生 0 人、2 年生 31 人、3 年生 0 人 (合計 31 人)  
備考: 理数科2年 希望者
6. 講演題目: (英文) Fluorescence protein and bioimaging  
(和文) 蛍光タンパク質とバイオイメージング
7. 講演概要:  
超解像機能イメージングを可能にする新規蛍光タンパク質プローブの開発をテーマに、写真や図、実験データ等で具体的に示しながら講演が進められた。講師の母国であるインドのこと、蛍光タンパク質の研究、研究者としての経験等を時折クイズを織り交ぜながら、分かりやすくお話していただいた。
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
  - (1) 講演時間 60 分 質疑応答時間 30 分
  - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)  
プロジェクター使用による講演
  - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)  
同行者によるサポート
  - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)  
講師作成の語彙リスト及び本校作成蛍光タンパクとバイオイメージングのプリント(和文)
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金  
なし
11. その他特筆すべき事項: